

テストが終わったあとは

何を振り返るかが大切

6月6日・7日に第1回定期考査が行われました。どの学年でも、事前に計画を立てて試験勉強するように指導がありました。結果が戻されてからは、振り返りをし、反省を次に生かすように取り組んでいると思います。

さて、皆さんは何を振り返ったでしょうか。目標とした点数や順位に届いたか届かなかったかだけで、良し悪しを判断していないでしょうか。たしかに数値で表されるものは、それに達したかどうかで判断がしやすいものです。ただし、目標とする点数や順位に達していても「こうすればもっと良かったはず」という反省が見えてくることがあるし、目標に達していなくても「今回やった勉強の中で□□の部分はうまくいった」という手ごたえを感じる部分もあるはずです。「結果(点数や順位)」だけでなく「過程(勉強のやり方や取り組んだこと)」に目を向けて振り返ってみましょう。

7月には保護者会が行われます。学習のことや生活のことを、結果だけにとらわれず、どんなふうに頑張ったか、おうちの方や先生と話してみましょう。(先生方も4月から夏休みまでの振り返りをします。そのために7月に入ると、いろいろなアンケートを行います。協力してくださいね。)

篠中だより

北九州市立篠崎中学校
校長室通信
第3号
校長 安部朋恵

保護者の皆様、地域の皆様へ

小中合同活動について

5月31日(金)に泉台小学校・清水小学校の5年生と篠崎中2年生の合同活動が行われました。地域の方も交えて地域の清掃をする予定でしたが、天候不良のため、交流活動のみを行いました。



交流活動には地域の方も参加してくださり、楽しい時間を過ごしました。

生徒たちはゲームを楽しむだけでなく、

地域のためにいろいろな活動をして下さっている方々がいらっしゃることを知りました。



2年生の振り返り

私が一番印象に残ったのは、小学生に対し、中学生がやさしくやり方やロープを使った形の作り方を教えていたところです。中学校でも後輩ができ、先輩としての自覚をもち始めた中2の大人な一面がとてもよかったと思います。(一部抜粋)

お知らせ 10月には3年生と小学校6年生の交流活動が予定されています。

熱中症予防のための

取り組みについて

気温、湿度が高く、熱中症が心配される時期となりました。本校では北九州市内〔観測地点：八幡〕の暑さ指数(WBGT)が35を上回ることが予測される場合には、北九州市教育委員会の判断基準に基づき、下記の活動を中止し、熱中症予防に向けた対策を行います。

- 体育の授業(運動を伴う学習)の中止(運動系のクラブ活動も含む)
- 部活動の活動(運動を伴う活動)の中止(空調設備がある場所は除く)
- 空調設備のない場所での活動の中止(特別教室での授業、文化系部活動等)
- 休み時間の運動を伴う遊びの中止(外遊びやクラブ活動の練習等)

その場合は、学校から保護者の皆様へtetoruを活用してお知らせします。

各ご家庭におかれましても登校に際しては、十分な飲み物を準備し、水分補給や適度な休憩をとりながら、注意して登校するようお声掛けをお願いします。